

シニアオリエンテーリング

あいちシニアオリエンテーリング愛好会 444-0856 愛知県岡崎市六名1丁目5-6

No.24 2025.12

ホームページ：<https://www.mics.ne.jp/~ono511/senior.htm>

謹賀新年 2026年スタート



宮崎県都井岬の野生馬(ぼうぼうぼうずの Web サイトより)

2025年の主なできごと

デフリンピックでオリエンテーリング アピール

11月15日～23日に東京都の日比谷公園と伊豆大島でオリエンテーリングが実施された。大会前からデフリンピックは広くマスコミに報道され、聴覚障害者への理解が深まった。また、オリエンテーリングも新聞、テレビなど最近にないマスコミ報道がされ、知名度向上が期待される。



中日新聞より

ねんりんピックでオリエンテーリング

岐阜県で開催されたねんりんピックでオリエンテーリングが3年ぶりに実施され、生涯スポーツをアピールした。

一方10月4日の全日本大会の高齢者の事故を受け、行政提案で位置情報把握システムをねんりんピック選手は携行し競技した。また、熊による死亡事故が東北地方を中心に発生し、岐阜県でも近くの高山市で熊の目撃情報がでているため、熊鈴や携帯電話の携行が強く推奨された。

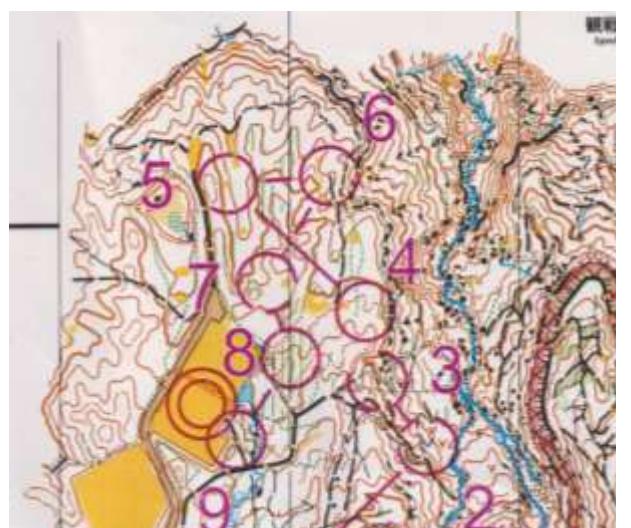


位置情報システムをつけた参加者

高齢者の重大事故発生

那須塩原市で10月4日開催された全日本大会で高齢者の方が遭難し、死亡に至るという重大事故が発生した。

大会地図から推定するとわかりやすく地図表現することが難しく、競技者にとっては現在地を失いやすい地形と思われる。また、北と東に安全回路がなくマップアウトの恐れがあった。



M80A · W75A コース地図

全国レクリエーション大会でオリエテーリング

11月2日愛知県で開催された第79回大会でオリエンテーリングが実施され、愛好者以外の参加者も見られた。

ARDF 大会 見学

2025年12月14日(日) 豊橋市岩屋緑地公園

ARDF (Amateur Radio Direction Finding、アマチュア無線方向探知) の世界大会の様子を岡崎市在住の中村さんからの寄稿で本紙2025年8月号に紹介させていただいた。中村さんと一緒に世界大会に行かれた日下部さんが中心となって豊橋市の岩屋緑地公園で ARDF 大会（正式イベント名：2025冬季 ARDF ゲーム）が行われるのでこの大会の地図提供者の私としても、どのような競技なのか知りたいと思い、出かけてみた。

雨もほぼ上がった10時ごろに会場の駐車場に着くと、参加すると聞いていた内藤さんをはじめ

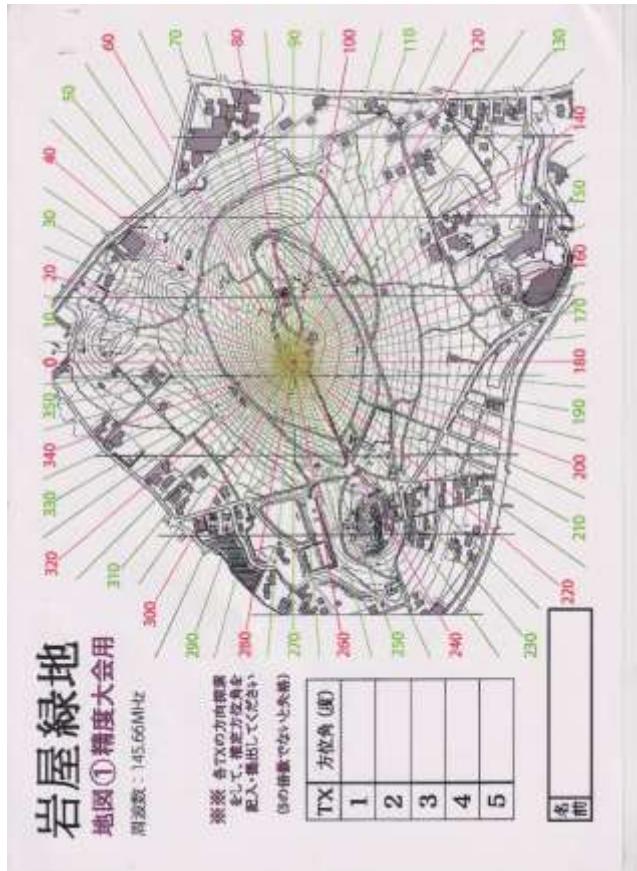
何人かのオリエテーリングの仲間のお顔を拝見することになり、オリエンテーリングとの二刀流を楽しむ方が少なくないことを知る。



顔見知りのオリエンティアは参加のみならず、運営にも何人か入っていた。

日下部さんの進行で開会式・競技説明を行い、その後、そろってスタートへ向かう。

まずは精度大会が実施された。地図に5度間隔で放射状に描かれた線と角度を示す数字が書いてある。競技者はこのテレインでは最も高い場所であり、放射線の中心点でもある。頂上広場でテレイン内に置かれた発信機(TX)から発せられる信号を受信し、信号の強さから、1番のTXは何°(度)、2番は何°と判断し地図に設けられた解答欄記入して提出する。ウィキペディアによれば発信される信号はモールス信号で1番は—— —— · 2番は —— —— · · というように末尾の短信が番号を表すようになっている。ただし、発信機からの発信は1分間で、次にほかの発信機から1分というようにリレーして発信される。



TX からの信号がないときはどうするかということを内藤さんにメールで尋ねると、今まで得た信号から推定される場所を目指す場合もあるし、他の TX の信号を受信して、位置情報データを増や

しておく場合もあるそうです。競技者の地図にはきっと線がいっぱい書き込んでいそうに想像されます。なんとかわかったような気になっているがいっぱい誤解しているような気もします。



林の中で探索中



ヤブの中で TX 発見



TX

令和7年12月9日 祖父江の黄葉巡り 永井 昇

★名鉄電車で知立駅から一宮駅へ出て、尾西線の森上行きに乗換るのは皆が知っていたのだが、同じ①番線ホームで停車中の玉ノ井行(反対方向)に乗ってしまいました。
このまますっと同じ電車で再び一宮駅に戻って来て、森上行きに乗り換えました。
ここから再スタートで森上駅まで行き、駅前の饅頭屋さんで買い物してからウォーキングの始まりです。



ひたすらに「イチョウの黄葉」を求めて祖父江の街

思い出のオリエンテーリング

香港での APOC

小野盛光

日本のオリエンティアにとって、身近な国際大会といえば、「環太平洋オリエンテーリング大会(POC)」「アジア・太平洋オリエンテーリング大会(APOC)」。日本での開催を除けば、オセアニアや香港では年末・年始に開催され、日本人にとっても大変参加しやすい大会であった。

今回取り上げたのは年末・年始開催の身近な国際ということと先日あった香港でのビル火災の2点からです。

先に述べた2つの大会は一連の大会名称で、第1回(オーストラリア)と第2回82年に開催された日本開催までがPOC、第3回からAPOCとしてニュージーランドで83年年末から84年年

を歩きます。

公共の施設の中では飲食が禁止の所が多く、神社境内の小さな遊園地で昼食休憩をとりました。昼食後ウォーキングの途中、簡易郵便局の前に銀杏の無人販売所ができていて、ここで銀銀杏を買い求めていました。祖父江の善光寺さんで小休止して山崎駅より帰途につきました。

昨年は葉の元にみどりの部分が残っていましたが、今年は既に収穫も終えて小枝にはほとんど葉もついておらず落ち葉も枯れています。

丁度良いタイミングを見るのは難しいようで、だから何度も訪れるのでしょうか。

森上駅～3.3km～神社(昼食)～1.0km～祖父江善光寺～3.2km～山崎駅 合計歩行距離 7.5Km

★当日の参加者は19名でした。

<http://www.katch.ne.jp/~n-nagai/olsyasinsyu.files/walk251209.htm>

ウォーキング写真を見る事ができます。

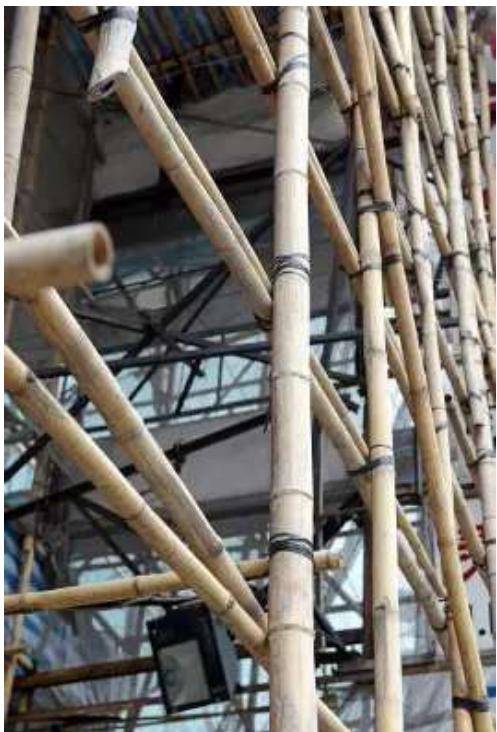
以上

始に開催され、そして85年年末から86年年始に香港で開催された第4回大会。

最初の香港でびっくりしたのは巨大なビルを飾るイルミネーションと高層マンションというかアパートの外壁工事のための竹を組んだ足場。



先日の大火事で、この足場が火災の拡大につながったということで、当時の写真がないか探してみたが、見当たらず。当時でも、日本ではありえない光景だとびっくりしたが、40年後も、まだ使われているかと思うと2度のびっくりである。



Webサイトから

この最初の香港行は東芝ツーリストが企画し、日本から多くにオリエンティアが参加した。

その次の1995年年末～1996年年始のAPOCはつるまいOLCの故鈴木政巳さんと一緒に参加

したが、最初に行くべき大会本部の場所がわからず苦労した。レストランで食事をしながらこまつた、こまつたと鈴木さんとその話をしていたら、隣の席の方（スウェーデンの方と記憶している）が、オリエンテーリングの参加者ですかと聞いてください、大変助かりました。

3回目の2006年年末～2007年年始は岸和田協会の前田春正さんと参加。郊外の寮に宿泊したため、少々、わびしかった。この時は、WOC2005で地図作成をお願いしたペローラさんにお会いした。

3大会とも地元の子供の参加が多く、盛んなボーイスカウト、ガールスカウト活動の様子がうかがえた。

APOCも2012年の中国開催あたりから、日本では一般オリエンティア間で盛り上がり欠けてきた。そして最近APOCは開催されていない。

香港は1997年にイギリスから中国に返還されたが、その後も一国二制度が維持され、2006年のときも返還前と変わらない雰囲気であったが、2014年ごろから政府の圧力がたかまり、自由で民主的な雰囲気が損なわれている現状では仮に今APOCが開催されても、以前のように参加する気持ちは高まりそうもない。

以上

おしゃせ

○日本オリエンテーリング協会だよりが発行されました

クリックしてご覧ください [direction54.pdf](#)

内容:全日本大会における事故と再発防止・マーティンピック・アジアジュニアユース選手権 他

○主催大会 岡崎岩津オリエーリング大会

2026年2月1日(日) 岡崎市岩津地区にて開催

19歳～64歳の方のために短めコース MAS WASを設定しました

要項 <https://www.mics.ne.jp/%E6%9D%80%EF%BC%91/senior/iwazuy2.pdf>

○2026年1月24日(土)R7年度第2回東海地区OLC連絡協議会開催

様々なオリエンテーリングに関するご意見、ご希望をお寄せください。議題にあげさせていただこうと思います。 ono511☆m4.catvmics.ne.jp (☆を@に変えて)までお願いします。